

連携自治体紹介シート

自治体名	福島県いわき市
自治体の概要	<p>いわき市は、福島県の東南端、茨城県と境を接する、広大な面積を持つまちで、東は太平洋に面しているため、寒暖の差が比較的少なく、温暖な気候に恵まれた地域です。</p> <p>地形は、西方の阿武隈高地（標高 500 から 700 メートル）から東方へゆるやかに低くなり、平坦地を形成し、夏井川や鮫川を中心とした河川が市域を貫流し、太平洋に注いでいます。</p> <p>人口 322,509 人（令和5年4月1日現在）</p> <p>世帯 141,124 世帯（令和5年4月1日現在）</p> <p>面積 1232.51 平方キロメートル（令和5年1月1日現在）</p>
アクセス方法	<ul style="list-style-type: none"> ・常磐線(特急ひたち) JR 東日本品川駅～JR いわき駅 約2時間30分 ・常磐自動車道 三郷 I.C～いわき湯本 I.C 約2時間14分
主な特色 PR ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・福島県いわき市は、全国的にも日照時間が長く、寒流と暖流が交わる「潮目の海」と呼ばれるいわき沖があるため、新鮮な農産物や魚介など、美味しいものがたくさん揃っています。 ・「フラガールが生まれた街いわき」でも親しまれ、「スパリゾートハワイアンズ」をはじめ、「環境水族館アクアマリンふくしま」や、「国宝白水阿弥陀堂」、「いわき湯本温泉郷」など、家族や友人と楽しめる観光・文化施設もたくさんあり、首都圏からは電車で約2時間、車なら常磐自動車道で約2時間半と、宿泊旅行でも日帰り旅行でも楽しめます。
主な地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層の転出超過等による人口減少が進み、特に、中山間地域ではその傾向が顕著です。このような中、効率的に行政サービスを提供するためには、まちのコンパクト化が必要です。 ・東日本大震災や新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、観光交流人口が大きく減少しています。 ・第一次産業や伝統産業の担い手が不足しています。